

最高学年としての自覚を！

新学期が始まり、2週目に突入しました。最上級生らしい生活ができていますでしょうか。

全体的には、3年生らしい落ち着いた生活態度で、ボランティア活動にも積極的に参加する人も多数見受けられます。ただ、授業の受け方、課題への取り組み方に、気持ちが入っていない人がいることが残念です。もう3年生です。注意されて直す段階はすでに終わり、自分で正しい道を率先して歩む時期です。3年生全員の自覚ある行動を期待しています。

「学び合い、高め合う、凛とした学年」

～ふるさと和木町での義務教育最後の年！社会に望まれる人になります～

みんなのあたたかい行動が広がっていきます！

3月31日(土) 10:00 から人権擁護委員や駐在所の方達と一緒に「詐欺防止」のチラシとティッシュ配りをしました。参加者は、3年生ボランティアの男子4名、女子6名でした。



1年生の給食当番サポート役を、学級委員と風紀委員長・副委員長にお願いしたところ、こころよく引き受けてくれました。1年生が配膳中にカレーをこぼした時に、3年生がすばやく対応する姿を1年生が尊敬の眼差しで見ている姿が印象的でした。そのことも含めて1年生の先生方に感謝のお言葉をいただきました。

1年生のサポートメンバーは男子3名、女子3名の6名です。もちろん、給食委員長と副委員長も立派な仕事ぶりです。

また、3年各クラスの給食当番は、1週間全員ボランティアで行いました。立候補してくれたのは、1組男子3名、女子5名の8名、2組男子4名、女子4名の8名でした。

